

<p>幼 児 の 姿</p>	<p>それぞれにしたい遊びがあり、登園後は気の合う友達と誘い合っすぐに遊び出す姿がある。これまでに経験した製作や遊びを、友達同士で引き続き楽しむ様子も見られる。鬼遊びのように大勢でする遊びや、砂場や大型積み木のような友達と協力しながらすすめる遊びを好んでする中で、意見が合わなかったりぶつかったりすることもあり、友達同士で解決しようと言葉でやりとりする場面がよく見られるようになっている。</p> <p>6月に入ってから少しずつ七夕の飾りを作り始めているが、それぞれ自分なりに色合いを考えたり切り方を工夫したりしながら、根気よく作りすすめる姿が見られている。</p>		
<p>内 容</p>			
<p>[幼児が経験する内容 (指導内容)]</p>		<p>[幼 児 の</p>	
<p>さまざまな材料や道具に興味をもち、試したり使ったりすることに意欲的に取り組むための内容</p> <ul style="list-style-type: none"> 飾ったり、プレゼントしたりすることを意識して丁寧に作る 色や形、素材などを考えて自分なりに工夫する いろいろな道具をくり返し使う中で面白さに気付く 		<p>共通の課題に取り組む</p> <ul style="list-style-type: none"> 七夕飾りを紙で作る 父の日のプレゼントを作る グループごとに人形劇のお話を考える 	
<p>友達同士、気付きや思いを伝え合いながら遊びや活動をすすめるための内容</p>		<p>遊びに使うものを作る</p> <ul style="list-style-type: none"> ビーズ飾りを作る お店屋さんごっこで使うものを考えて作る 木片や釘を使う 大型積み木で場を作る 	
<ul style="list-style-type: none"> アサガオ、ひまわりや野菜の世話をする 大勢で体を動かして遊ぶ ルールや場をを考えて遊びをすすめる 泥や砂、水などを使って友達と一緒に作る 		<p>戸外で体を動かす</p> <ul style="list-style-type: none"> 長縄をする 竹馬やホッピングに挑戦する 砂場や築山で、掘ったり水を流したりする 	
<p>備 考</p>	<p>9日(月) 体重測定</p>	<p>11日(水) 振替休業日</p>	<p>14日(土) 生活科・総合的 学習全国大会</p>

<p>ねらい</p>	<p>○さまざまな材料や道具に興味をもち、試しながら使うことに意欲的に取り組む</p> <p>○友達同士、気付きや思いを伝え合いながら遊びや活動をすすめる</p>		
<p>保健安全 の視点</p>	<p>○気温や遊び方によっては暑くなることも予想される。汗をかいたらハンカチで拭く、下着を取り替えるなど、幼児自身が心地良さを感じられるよう生活を整えていきたい。</p> <p>○大型積み木、釘や金槌など使い方によって危険な場合があるものに関しては、全体での確認に加えて、場を捉えてその都度個々に伝えるようにする。</p>		
		<p>配慮事項 (具体的ななかかわり・環境構成の仕方)</p>	
<p>生活]</p>		<p>○今月に入ってから継続してすすめている七夕の飾り作りに引き続き取り組む。できた作品は随時保育室内に飾り、友達の頑張りを認めたり、そこから自分なりの工夫や丁寧に作る気持ちにつなげていったりできるようにする。</p> <p>○先月母の日にプレゼントした時のことを思い出したり、今度はお父さんにあげることを意識したりしながら、ひとつの作品を丁寧に仕上げているようかかわる。</p> <p>○鬼遊びやリレーのようなルールのある遊びは、まだ幼児だけではうまくすすめられない場面が見られるので、教師も一緒に加わり遊ぶ中で友達への気持ちの伝え方、言い方などを考えられるよう丁寧にみていく。</p> <p>○竹馬、ホッピングなどコツがいるものは、必要に応じて教師が手を貸し、継続して取り組みながら挑戦する気持ちやできたことに対する達成感を得られるようにしたい。</p> <p>○アサガオや野菜の世話は、その生長や変化を学級全員で共有できるように、気付いたことを発表したり報告したりできる場を設ける。また、草取り、カラスよけ作りなどにも意欲的に取り組めるよう支えていく。</p> <p>○ビーズ、木片や釘など細かいものが多いので、分担しながらきれいになったかみんなで確認して、最後まで片付けるようにする。</p>	
<p>ルールのある遊びをする</p> <ul style="list-style-type: none"> どろけいや氷鬼をする リレーをする 鬼決め、人数、組み分けなど考えながら遊ぶ 		<p>植物、野菜にふれる</p> <ul style="list-style-type: none"> アサガオやひまわりの水やりをする 育てている野菜の世話をする 自然観察園の植物を見る、触れる 	
<ul style="list-style-type: none"> 絵本『いやいやえん』 詩『動物のジャン』を聞く 歌『あめふりくまのこ』『ドロップスのうた』『えんぴつが一本』 			
<p>評価の観点</p>	<p>○さまざまな材料や道具に興味をもち、試しながら使うことに意欲的に取り組む姿があったか</p> <p>○友達同士、気付きや思いを伝え合いながら遊びや活動をすすめる姿が見られたか</p>		

幼児の姿	天気の良い日には、着替えを済ませるとすぐに外に出て、砂場や築山などで気の合う友達同士が集まって遊び出す姿がある。遊びをすすめる中で、それぞれに役割を決めたり、考えを出し合ったりして、やり取りしながら自分たちで遊びを面白くしようとする様子が見られている。		
ねらい	○友達の話をよく聞いたり、自分の気持ちを相手に伝えたりしながら一緒に遊びをすすめる。	保健安全の視点 竹馬をする時など、安全への意識が必要な場面が出てきているので、慣れや不注意から思わぬ怪我をすることがないように留意したい。	
指導内容	○気の合う友達と誘い合って体を動かしたり、興味のあるものをじっくり作ったりする		
時間の目安	幼児の生活 と 配慮事項 (具体的なかかわり方・環境の構成の仕方)		
8:50~9:00	○登園する ○登園時の活動をする ・帽子、靴をロッカーにかける ・着替えをする ・ハンカチをポケットにしまう ・うがい手洗い、トイレを済ます ・朝の集合をする ・アサガオや野菜の水やりをする	短縮保育時間であるが、登園時の活動を手際よくすすめることで遊ぶ時間を十分保障したい。	アサガオ、野菜など少しずつ変化が見られるので、一緒に水やりをする中で個々の気付きを大切にかかわっていく。
(9:15)	○好きな遊びをする 〈テラス・テラス付近〉・泥団子作りをする 〈砂場〉・砂と水を使って遊ぶ 泥団子作りは、始めたばかりの幼児もいるので、幼児同士でも見合って、教え合えるように働きかける。砂場は、遊具を順に使う、手を貸したり力を合わせたりして一緒に作るなど、友達とかかわりながらすすめることが多いと思われるので、うまく気持ちが表現できているかどうか、伝わっているかをよく見て、必要に応じて言葉を補うなど仲介していく。 〈室内〉・ままごとコーナーでごっこ遊びをする 〈保育室前〉・泥でチョコレート作りなどをする 〈園庭〉・どろけいや氷鬼、リレーをする 夢中になるあまり、ルールやチーム分けなどに関して口調がきつくなってしまう場面も見られる。教師も一緒に遊ぶ中で、うまく自分の気持ちを言い表したり、お互いの気持ちに気付いたりできるように配慮したい。		

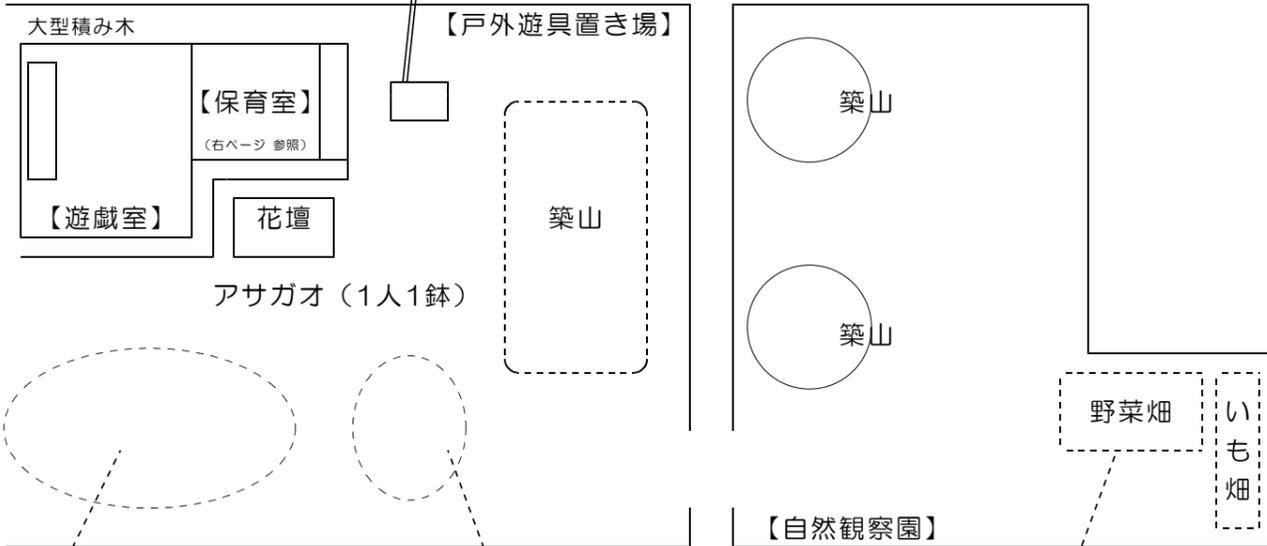
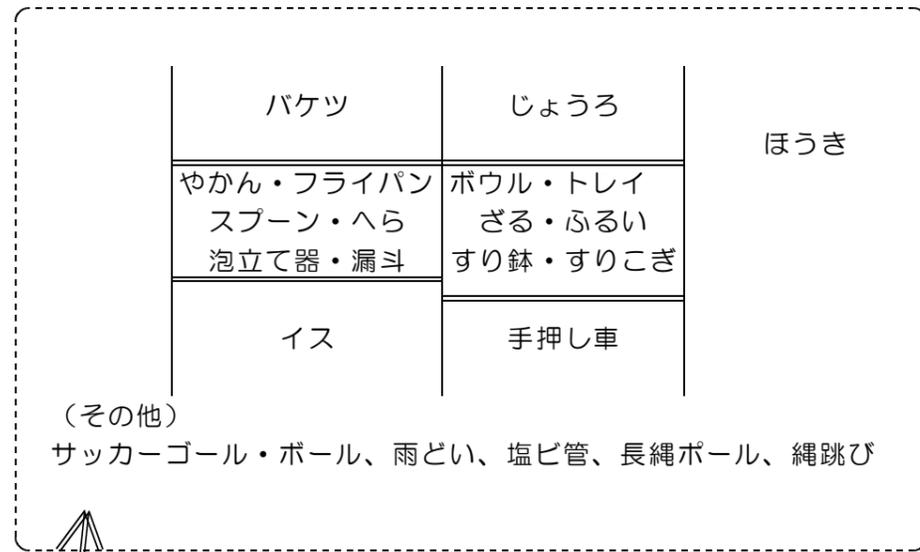
	〈築山周辺〉 築山は完成して間もないので、幼児の中でも遊び方が定まっていない部分がある。教師も一緒に遊びながら、様々な遊びを試したり、危険な使い方を幼児と共に考える機会をもったりする。 ○友達と一緒にお話を考える (6グループのうち1グループ) 降園時に友達の前で演じるバペットを使ったお話を、グループごとに集まり考えている。簡単なものでも、どのような話が面白いかなど、『みせる』ことを意識してお話作りをすすめていけるようにしたい。自分の気持ちを伝えるだけでなく、友達の意見もしっかり聞いたり、認めたりする経験となるようにする。		
9:35	○後片付けをする 普段より遊ぶ時間が短いため、気持ちが満たされない幼児もいると思われる。気持ちを受け止めつつ教師も片付けに加わり、スムーズにすすめたい。また、使った材料や道具、自分の作りかけのものなど一つ一つ丁寧に扱うことができるよう働きかける。		
9:50	○降園準備をする ・トイレを済ます ・うがいをし、コップとハンカチをしまう ・着替え、身支度をする ・椅子を並べ、絵本を読む		意識が着替えに向くまで時間がかかりがちな幼児には、周囲の様子に気付けるよう、声をかけるなど援助していく。また、遊び着をきちんとたたんで袋にしまう、身だしなみを整えるなど、慣れからおろそかになりがちな生活習慣も慌てず丁寧に取り組めるようにかかわる。
10:00	○降園時の活動をする ・野菜当番の話聞く ・友達の考えた人形劇を見る ・詩『動物のジャン』 ・絵本『いやいやえん』 ・挨拶をする		自分が当番ではない日でも、友達の発表を聞くことで、野菜の生長を学級全体で喜んだり楽しみにしたりできるようにしたい。人形劇は友達の前で自信をもって演じられるよう、見る側の意識やその場の雰囲気も大切にする。
10:20	○降園する		絵のない本ではあるが、自分の頭の中で場面を想像しながらじっくりと話の内容を味わうことができるよう、落ち着いた雰囲気の中で読み聞かせを行う。
備考	生活科・総合的学習全国大会	評価の観点	○友達の話をよく聞いたり、自分の気持ちを相手に伝えたりしながら一緒に遊びをすすめる姿があったか。

環境構成図

5歳児

【5歳児保育室周辺】

(戸外にあるもの)
竹馬、ホッピング
シャベル、スコップ
ごご、砂場ワゴン

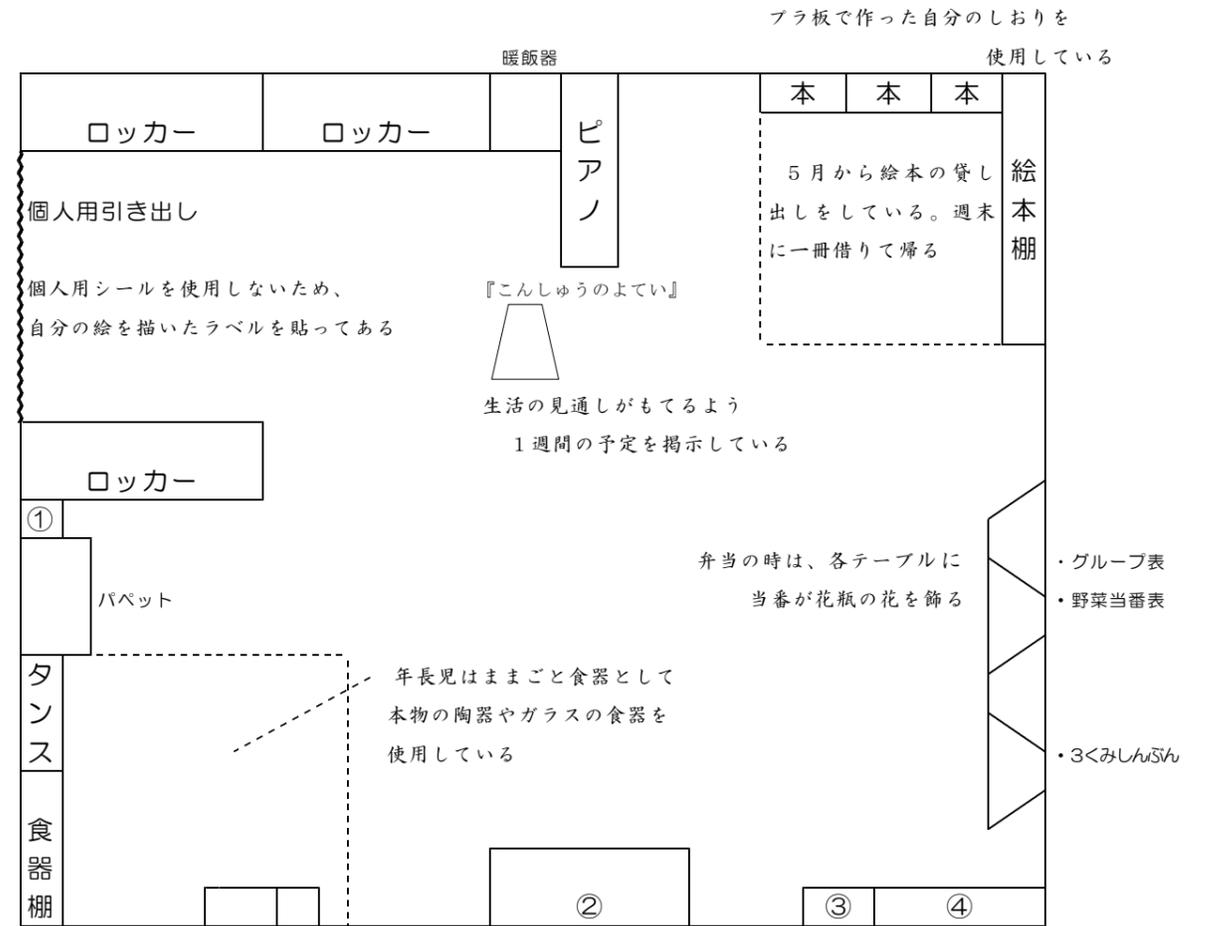


鬼遊び、リレー、サッカー、ドッジボールなど、広い場で体を動かした遊びをしている

鉄棒、竹馬、ホッピングなどをしたり、時には鉄棒を家に見立ててままごとをしたりしている

- 野菜7種
- ・オクラ ・ナス
 - ・トマト ・キュウリ
 - ・ピーマン ・ラッカセイ
 - ・カラーピーマン

【5歳児保育室】



【①】楽器…ボンゴ、チューブラーチャイム、モクショウクラバス、ウッドブロック (メトロノーム)

【③】製作棚…折り紙、画用紙、上質紙、広告紙など

【②】研究コーナー…地球儀、虫眼鏡、磁石、パズル、天秤ばかり、カード図鑑

【④】製作棚…鉛筆、消しゴム、色鉛筆、水彩ペン、油性ペン、クラフトパンチ、テープ、のり、各種はさみ

【保護者の手作り品】

卒園記念品として、年長児の保護者に手作りしてもらっているもの

- 鉢植えトルペイント 扇風機カバー ピアノカバー 暖飯器カバー テーブルクロス 紙芝居台カバー
ままごと衣類 パベット 遊び着